

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社グローアップ				
代表者名	氏名	古田 高浩	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル4F				
事業者の区分	☒	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	☐	その他の事業者			
主たる事業の概要	沖縄県、離島を除く全国にて製パン・製菓店を対象に、一部相対電源を入れ、他は全量JPEXより電源を調達し小売供給を行っています				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	15,195	41,411		
電力供給量(長野県)	千kWh	80	82		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 公表方法等

☐	ホームページ	本社 管理部 (10:30～18:30) 東京都豊島区南大塚2-45-5-4F 03-5302-2297
☒	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
☐	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

電源に関しては、相対電源を利用できる環境の構築はできましたが、自然エネルギーなどCO2の排出量を削減できる電源を優先出来るほど取引量がないため、方法を模索中です。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

基本方針に対して行動できる社内環境の整備中

社内組織として

- ・ 環境整備のために本社にシステムの選任を配置
- ・ 代表・システム担当を含む社内メンバーにて新システムの構築
- ・ 外部有識者を相談役として招き、電源調達先の開拓のプロジェクト化

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数		0.000393	t-CO ₂ /kWh
	2022年度	調整後排出係数	0.000337	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数		0.000393	t-CO ₂ /kWh
	2025年度	目標削減率	0.00	%
目標設定に関する説明		排出係数軽減に働いてまいりますが、具体的な内容は決まっておりませんので横ばいいたします。		
第一年度	基礎排出係数		0.000231	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		0.000179	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率		41.22	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		10	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由		受給管理会社の排出係数の増減に連動した		
第二年度	基礎排出係数			t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数			t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率			%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量			千t-CO ₂
排出係数等の増減理由				
第三年度	基礎排出係数			t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数			t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率			%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量			千t-CO ₂
排出係数等の増減理由				

7 上記6の目標を達成するための措置

価格競争力のある電源の開発と、同条件の電源の購入交渉。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合（W・h比）								
基準年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所※ ³	90	%
2022 年度	石油火力		%	FIT電気※ ²		%	その他（ 相対購入により 詳細不明 ）	10	%
最終年度 における 見通し※ ¹	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所※ ³	90	%
2025 年度	石油火力		%	FIT電気※ ²		%	その他（ 相対購入により 詳細不明 ）	10	%
第一年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所※ ³		%
2023 年度	石油火力		%	FIT電気※ ²		%	その他（ 受給管理会社より 調達 ）	100	%
第二年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所※ ³		%
2024 年度	石油火力		%	FIT電気※ ²		%	その他（ ）		%
第三年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所※ ³		%
2025 年度	石油火力		%	FIT電気※ ²		%	その他（ ）		%
備考									

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第 1 号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類（内訳）				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー電気（FIT電気を除く）			FIT電気			
基準年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2022 年度									
最終年度 における 見通し	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
第一年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2023 年度									
第二年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2024 年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
備考									

(様式第 1 号)

9 の 2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

2025年度から太陽光発電と蓄電池のセット販売を既存顧客に開始を予定しています。

1 0 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

特に予定はございません。

1 1 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高 効 率 機 器 の 普 及 促 進	顧客の店舗へ訪問を行い、現状のヒアリングや調査を行い高効率機器の導入サポートを行う。
家 庭 ・ 事 業 者 の 省 エ ネ ル ギ 対 策 へ の 協 力	事業者へ向け、コスト削減とともに行うことのできる省エネ商材の開発、交渉を開始する。
そ の 他	特になし

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに 実施した内容	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに 実施した対策	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	
第三年度実績	

1 3 自由記載欄